あなたと議会を結ぶ確かな情報と信頼

第115号　令和8年 2026. 11. 1

しもにた 議会だより



町の未来を考え、地域の声を町政へ

下仁田町議会報告会

主な内容

一般会計補正予算…… 2
８月臨時会・９月定例会の概要…… 2
令和７年度決算認定…… 3
予算決算特別委員会…… 4～5
一般質問…… 6～8
審議結果…… 9
議会報告会…… １０～１１
議員参加行事…… １１
編集室…… １２

下仁田町議会
ホームページ
QRコード

発行：群馬県下仁田町議会

令和8年度　9月定例会　一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出4,076万4千円増額補正し、予算総額56億3,525万2千円

地方交付税の確定及び前年度繰越金・財政調整基金積立等

■主な歳入　（単位：万円）

名　称　等	主　な　内　容	補　正　額
地方特例交付金	減収補てん特例交付金	1,170
地方交付税	普通交付税	9,960
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	▲8,626
前年度繰越金	前年度繰越金	7,524
環境性能割交付金	環境性能割交付金	▲7,000
総務費関係収入	デジタル基盤改革支援補助金	4,259
総務費国庫補助金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等	1,675
農林水産業債	過疎対策事業債	▲500
土木債（道路橋梁債）	過疎対策事業債、地方道路等整備事業債	▲3,800
商工債	過疎対策事業債	1,210

■主な歳出　（単位：万円）

事　業　名　等	主　な　内　容	補　正　額
一般管理費	ネットワークシステム維持管理費	▲4,259
財政管理費	公有財産管理システム導入業務委託料	539
	財政調整基金積立	4,262
企画費	街なか活性化事業拠点整備工事・乗合バス運行事業	2,414
	防災等地域情報配信IT化事業委託料	▲2,040
物価高騰対策費	水道料金支援事業	1,054
	省エネルギー家電製品等買い替え促進補助事業	300
	住まいの防犯サポート事業	300
戸籍住民費	戸籍附票システム改修費・保守委託料	476
農業振興費	営農改善対策・有害鳥獣対策	124
観光費	ほたる山公園既設遊具撤去工事・観光協会補助金・修繕料	▲89
道路維持費	公共土木施設維持補修	330
歴史館費	荒船風穴獣害対策装置購入	330
給食総務費	共同調理場浄化槽廻り管路及び舗装修繕	195

（万円未満切り捨て）

8月臨時会の概要

▼令和8年8月20日

・財産の取得について（防災等地域情報配信ＩＴ化事業）を可決

9月定例会の概要

▼7日　開会日

・会期を18日までと決定
・一般質問3名

▼9日　議案の上程・採決

・令和7年度決算に基づく健全化判断比率の報告
・下仁田町等公平委員会委員の選任
・下仁田町教育委員会委員の任命
・下仁田町デマンドバス設置及び管理に関する条例他全6議案を上程・可決
・令和8年度一般会計補正予算（第2号）他全11議案を予算決算特別委員会に付託

▼10・11日　予算決算特別委員会

付託された案件の審査

▼18日　最終日・採決

・令和8年度一般会計補正予算（第2号）他全5議案を可決
・令和7年度一般会計歳入歳出決算他全6議案を認定

▼18日　追加議案の上程・採決

・令和7年度街なか活性化事業拠点整備（下仁田駅周辺）工事請負契約の変更についてを上程・可決

◆甘楽西部環境衛生施設組合議会

令和8年8月21日

・下仁田町公平委員会の共同設置の廃止について他全2議案を可決
・令和7年度歳入歳出決算を認定
・令和8年度補正予算（第1号）を可決

◆富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会

令和8年9月30日

・令和7年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計歳入歳出決算を認定
・令和8年度補正予算（第1号）他全4議案を可決

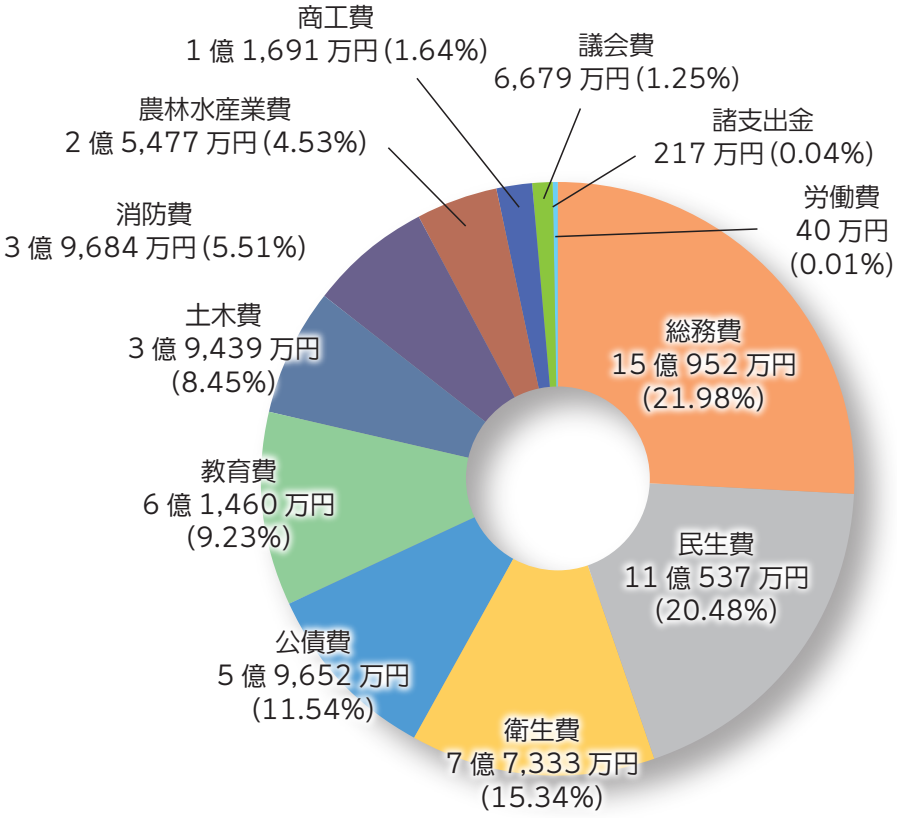
令和7年度一般会計決算を認定

歳入60億1，976万円　歳出58億3，167万円

町の予算の使われ方

令和7年度　一般会計決算額目的別内訳

【歳出　58億3，167万円の内訳】



会計別決算額

（単位：万円）

会計名		歳入額	歳出額
一　般　会　計		60億1，976	58億3，167
特別会計	国　民　健　康　保　険	8億8，296	8億4，049
	後　期　高　齢　者　医　療	1億8，841	1億8，519
	介　護　保　険	13億1，485	12億3，751

（万円未満切り捨て）

公営企業会計決算内訳

（単位：万円　税込）

会　計　名		収入額	支出額
水道事業	収益的収支	2億3，369	2億2，641
	資本的収支	1億1，027	1億7，708
浄化槽事業	収益的収支	5，242	5，223
	資本的収支	6，012	6，386

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填した。

（万円未満切り捨て）

予算決算特別委員会

◆令和8年度一般会計補正予算（第2号）

▼主な質疑

問　乗合バス運行事業の共創モデル実証運行事業費について。

答　主に※デマンドバスシステムに関連する費用です。



問　実施予算が少ない気がするが、この予算で実施可能か。

答　まずは国庫補助の申請内での実施を考えています。現時点で想定外の費用が少しずつ発生していますが、その都度対応していきたいと思っています。

問　荒船風穴獣害対策装置購入費について。

答　荒船風穴ではクマの出没の影響により、対策が講じられるまでの間、平日を閉園としております。対策としまして、クマが嫌う高周波の音を出す装置の設置を考えています。設置個所については、第1駐車場に1基、駐車場から風穴までの町道区間に3基、第2駐車場に1基の合計5基を予定しています。





高周波を出す装置「熊ソニック」

問　設置はいつ頃になるのか。

答　現地調査をし、設置個所や効果について検討して早期に設置します。
※装置は9月中に設置され風穴は10月1日から開園となりました。

問　新火葬場建設費の内訳は。

答　計画用地の3筆に係る測量業務の委託料です。3筆のうち1筆につきましては、通路部として現行の土地の一部を新たに分筆するものであり、これらを含む一式の費用です。

問　緊急銃猟備品購入について現在、檻は何基あるのか。

答　クマ専用の檻としては、当初予算で購入した1基と、今回2基購入させていただき、計3基となります。

問　この檻はどこに設置するのか。

答　特定の場所が決まっているわけではありません。クマの痕跡が常にある場合や目撃が多発するような場合に現地確認をした上で、必要に応じて設置したいと考えています。



問　ネギ軟腐病検証講師謝金の説明を。

答　町の特産品である下仁田ネギが軟腐病によって昨年一昨年と不作であったことから、専門の大学の講師を4回ほど招き、現地調査や意見交換をするための費用です。



問　物価高騰対策省エネルギー家電製品等買い替え祖指針補助事業について。

答　申請受付については、申請書類受理後に必要書類が添付された状態で交付決定がされた順番で処理をします。

問　有害鳥獣対策、狩猟免許取得等補助金の内容について。

答　緊急銃猟を実施する際に猟友会から選抜されて対応する隊員の射撃技術向上や安全対策等の訓練や研修に対する費用の補助金となります。

問　補助金250千円の中に罠免許の補助は含まれているのか。

答　緊急銃猟は罠免許ではなく銃猟免許が必要となります。既に銃猟免許を取得している方が対象です。

※デマンドバス（デマンド型乗合バス）
決まった時刻表やルートを持たず、利用者の事前予約に合わせてＡＩや運行管理者が効率的な経路を組み立てて運行する公共交通機関

◆令和7年度一般会計決算

問　移住PR動画制作業務委託料についての説明を。

答　首都圏等で開催される移住フェアなどのイベントや、移住PRサイトやSNS等で移住希望者へ下仁田町の魅力的な自然風景や移住後の生活をイメージしやすくするためのPR動画やショート動画用の素材映像を制作しました。

問　ふるさと納税促進事業について、ゴルフ場利用券の返礼品が増えているが、さらに寄付を増やす方策は考えているか。

答　下仁田カントリークラブが「楽天GORAアワード2025」で総合第1位に選ばれました。それを受けて利用者が増えていると思いますので、今月から楽天GORAクーポンを登録・導入しました。今後も寄付者の利便性向上等に取組み、寄附の申込が増えるような施策を積極的に進めたいと思います。

問　衆議院選挙費について、投票所が減ったとの説明があったが、投票所に行きにくくなり投票率が下がると思うがどう考えているのか。

答　代替えとしてタクシーによる移動支援を行っています。投票所を減らしてから2回選挙が行われましたが、投票率は以前と比べ横ばいから微増となっています。

問　猫の不妊・去勢手術費用助成について、飼い主のいない猫は対象外か。

答　町では飼い主のいない猫の不妊手術補助は実施しておりませんが、※どうぶつ基金に登録していますので、行政不妊無料チケットは条件が整えば申請できますので、そちらでの対応を考えています。

問　文化財調査保護修繕料について。

答　荒船風穴施設の修繕や塗装、また、春秋館の倒壊の恐れのある箇所について応急修繕を行いました。

問　春秋館の整備はこれからどのように進めていくのか。

答　調査や測量を実施していく中で、町の方向性を出し、それに基づいた整備計画を立てていく予定です。

問　上信電鉄ラッピング広告施工委託料について。

答　ラッピング電車の全面貼替をするためのデザイン作成を行いました。作成したデザインのラッピング貼付は令和8年度予算で行います。
※9月からラッピングを施した車両が運行中。



ラッピング電車

問　自殺予防学習会について説明を

答　小学校及び中学校で行った助産師による「いのちの授業」と、保健推進委員を対象に行ったゲートキーパー講習です。

問　あじさい園展望台改修工事について

答　建築後7年以上が経過し、シロアリによる被害及び風水害による劣化が著しかったので、解体し新しく建築しました。

問　町営住宅について現在空き室はどのくらいあるか。

答　緑ヶ丘団地については老朽化のため退去後の入居者募集を行っていません。修繕が必要な2戸と退去後空き家となった緑ヶ丘団地を除き満室となっています。

問　町営住宅になかなか入居できないという話を聞く。入居に関する要件の改善が必要ではないか。

答　過去には単身者でも入居できるように要件を改善したこともあります。今後も入居しやすいような要件を検討していきたいと思います。



伊勢山下団地

※どうぶつ基金：正式名称：公益財団法人どうぶつ基金。飼い主のいない猫の殺処分ゼロを目指して不妊手術などの活動を行う、日本の民間・非営利の動物愛護団体

問 建物撤去、一定期間減税を費用対効果を考え検討する

答



議員　耕作放棄地の推移は。

農林課長　平成26年が338ヘクタール、令和6年が466ヘクタール、10年間で37・9％増加です。

議員　耕作放棄地の管理は。

農林課長　農地の所有者または使用者が行う責務があります。

議員　空き家件数の推移は。

保健課長　平成27年に506件、令和6年に656件、10年間で150件の増加です。

議員　相続未処理の状況は。

住民税務課長　資産税の課税台帳で把握している未登記人数は、田畑で818人、家屋で1，063人です。

議員　空き家を解体すると、固定資産税の特例が無くなり、6倍となってしまい、通常の課税がされることになる。建物を撤去した場合に、一定期間の固定資産税の減税をできないか。

住民税務課長　群馬県では、千代田町が増額した差額分を3年間、減免する要項を定め実施しております。

議員　町でも実施を。

町長　財政の厳しい面もございますが、費用対効果を考えて検討したいと思います。

議員　財産の処分相談は。

住民税務課長　年間で10件程度です。

議員　相続放棄の相談は。

住民税務課長　年に数件あります。「相続と町税について」のお知らせを渡しながら、3ヶ月以内に家庭裁判所への申請が必要な旨を伝えます。

議員　弁護士に依頼すると簡単と聞く、相続放棄後は誰の所有か、管理は。

住民税務課長　法律上、相続人全員が放棄した場合は、相続人不在の状態となり、家庭裁判所が選任した相続財産清算人が債務の清算を行います。清算人は自動的に選任されるものでなく、誰も申し立てを行わず、手続きが開始されないまま、管理者不在の空き家・空き地が放置されるという実情です。

一般質問
佐藤　博 議員

問 管理運営責任者の選任を条件を整えつつ検討する

答

議員　令和2年に「道の駅しもにた」の発展提案書が議会から、当時の町長（産業開発下仁田の社長）宛に提出された。提案者の一員が町長になり、社長になられた。提案書に記載の「管理運営の責任者を専任し、施設の有効活用」を願いたい。道の駅の建設から23年「道の駅の発展が地域の発展」と考えた建設当初の目的に沿った運営と発展を願う。

町長　現在は、社員教育に力を入れています。おもてなしによる満足感こそ付加価値だと思っています条件を整えつつご提案頂いている役員人事も検討いたします。

議員　しもにた学園の小中学生の学力調査の平均正答率は。

教育課長　本調査は、「点数を競い合うテスト」ではなく、子どもたちの学習状況を把握し、日々の授業改善に役立てるためのものでありますので、数値については、公表を控えさせていただきます。

議員　教育現場への対応は。

教育課長　調査結果を教育委員会と学校で分析しております。学校での分析は教師の指導や支援の方法、学習内容の定着方策、学習や生活に向けての改善などに活かす。教育委員会での分析は、学校の学習環境の改善、学校運営に活かします。

問 クビアカ対策に新たな支援を

答 導入を進めてまいります



議員　町内におけるクビアカツヤカミキリの被害状況は。

保健課長　被害は群馬県内で拡大しており、下仁田町でも令和7年度にサクラ2本、ウメ1本の計3本を県へ報告しています。被害の確認は、幹の穿孔痕、赤褐色のフラス、樹液の流出などの特徴から判定しています。また、令和8年度9月1日時点の町内の集計は、サクラ34本、ウメ1本、モモ3本、その他1本、合計39本で、前年度より36本増加しております。主な発生場所は吉崎公園25本、ほたる山公園6本、友愛館・荒船風穴でそれぞれ2本、旧かぶら保育園、歴史館、下仁田戦争跡地、民地で1本ずつです。



議員　被害本数が昨年の3本から36本増加、12倍も増えている。被害木の対処はどうするのか。

保健課長　吉崎公園、ほたる山公園は今年度中に伐採する予定です。

議員　樹木の巡回・点検体制は

保健課長　各施設の管理者が巡回・点検を行っています。さくらの里公園は、現時点で被害木の発生はありません。管理人が日々巡回して点検をし、異常発見時には富岡森林事務所へ報告が入ります。

議員　個人所有の庭木や農家の被害に対する防除、伐採、薬剤処理等への支援の考えはあるのか。

保健課長　個人所有の庭木は、原則として所有者・管理者が対応する考え方です。ただし、被害が広がり個人対応が難しい場合や、倒木などの危険がある場合は、情報提供や相談対応、必要に応じた伐採・防除への補助も検討する考えです。

農林課長　農家の被害については、地域産業の振興という観点から積極的な支援が必要であると認識しております。国や県の制度を活用し、共同防除や薬剤散布、伐採・改植などを支援し、農業生産の維持を図る為、関係機関と緊密に連携し効果的な支援策を検討してまいりたいと考えております。

議員　捕獲奨励金や駆除イベントなど、成果を上げている自治体先進地の仕組みを参考に、本町でも被害の拡大を食い止める支援制度を設計できないか。

町長　捕獲奨励金や駆除イベントなどの先進地の支援制度は、住民の参加意欲を高め、防除効果を高める上で有効であると認識しております。本町でも、先進地の事例を参考にしながら、捕獲奨励金制度の導入、住民参加型の駆除イベント開催、防除技術の講習会実施など、段階的な支援制度の設計に向けて調査研究を進め、前向きに検討してまいります。県や近隣自治体との連携を図りながら、本町の財政状況と地域ニーズを勘案し、実効性の高い支援制度の導入を進めてまいります。



一般質問

堀越　健介　議員

問

防災等情報配信ＩＴ化の目的は

答

確実性の高い情報配信の構築



議員　**防災等地域情報配信ＩＴ化事業でのタブレットの配付とポータルサイト構築についての説明を。**

企画課長　本事業の主な目的は、現在防災無線が聞こえにくく届かない世帯に対してより確実に多角的な情報配信体制を構築するためで、難聴地域の戸別受信端末の代わりにタブレット端末を配布します。また、個人所有のスマートフォン端末へは使用可能なアプリケーションを同時に準備し、確実性の高い情報配信の仕組みに変えて行く事業です。

議員　**現状のインフォメールや防災無線との大きな違いは。**

農林課長　防災無線は屋外からの音声放送なので聞き取りにくく、メール配信では基本的に一方通行、日々たくさんのメールが届く中で見落とされる事もありますが、新しい配信体制ではそれぞれの端末へ緊急ツールとして即座に周知ができます。

議員　**どんなメリットがあるのか。**

企画課長　配布タブレットや個人のスマートフォンへ防災情報がより確実に届くようになり、難聴者や外国人に対し文字表示や多言語表示の対応ができるバリアフリー対応や、さらには双方向通信による安否確認、また広報等の様々な情報も閲覧できる事が大きなメリットになります。

議員　**この新しい配信方法の周知と普及させる方法は。**

企画課長　広報等での連載記事、またホームページでの特段の解説など、複数の媒体で事業の趣旨やメリットをお知らせします。

　また、各地区でも複数回丁寧な説明会を開催します。ＳＮＳへの情報配信も強化し、企業や学校を通じても情報提供する取り組みを予定しており、登録者数の進捗状況に応じて登録に特典を付ける新企画なども考え中です。町民の皆さまに広く利用して頂く様お願いする予定です。

議員　**今回デジタル化を進める中、岩崎町長はその面でも大変精通しており、デジタル利用での善悪やモラル、倫理観、セキュリティ感覚を教える事でもぜひ先頭に立ち指導力を発揮して頂きたい。**

町長　ご指摘の通り職員全体にそれらの意識を浸透させることはとても大切な事。私自身もそのことに関心を持ちながら、全庁的な体制で取り組んでまいります。



審議結果

第３回臨時会（８月２０日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。
（岡田邦敏議長を除く９人で採決を行いました。）

議案番号	議案名称 ＼ 議員名	堀越健介	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	木暮弘元	佐藤博	千野榮治	堀口博志	審議結果
40	財産の取得について（防災等地域情報配信ＩＴ化事業）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

９月定例会（７日～18日開催分まで）

41	下仁田町等公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
42	下仁田町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
43	下仁田町等公平委員会の共同設置の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
44	群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
45	下仁田町デマンドバス設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
46	下仁田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
47	下仁田町持続的発展計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
48	財産の取得について（追認）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
49	令和８年度下仁田町一般会計補正予算（第２号）（歳入歳出４，076万4千円追加、総額56億3，525万2千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
50	令和８年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算（歳入歳出４，２４７万円追加、総額９億８，５２７万円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
51	令和８年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
52	令和８年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第１号）（歳入歳出7，795万2千円追加、総額14億8，926万2千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
53	令和８年度下仁田町水道事業会計補正予算（第１号）（資本的収入から134万7千円を減額し1億1，218万3千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
54	令和７年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定
55	令和７年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
56	令和７年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
57	令和７年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
58	令和７年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
59	令和７年度下仁田町浄化槽事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
60	令和７年度街なか活性化事業拠点整備（下仁田駅周辺）工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議会報告会

9月27日開催の議会報告会では、現在の町の課題や町の将来について、地域の実情に即した切実な意見が出され、生活環境の改善に向けた活発な議論が交わされました。

道路等の維持管理

【主な意見】

▼「もみじ街道」の枝が日照・通行の支障になっており、トラック通行時に危険。

▼国道254号下仁田IC付近の電光掲示板が枝で見えにくい。

▼馬山地区旧鶏舎付近の樹木はみ出しと、管理者不在による治安・衛生の不安、電線への引っかかり。

▼空き家の草木は所有者連絡先不明で対処困難で、業者に委託しても需要過多で追いつかない。

▼民有地の支障木は近隣トラブル懸念で言い出しにくく、相談ルートの周知を。

▼小学校前通学路への速度抑制用の減速バンプ等の安全対策を。

町の魅力と観光

【主な意見】

▼「食」（ネギ・こんにゃく・椎茸）を活かした大規模イベントの開催を。

▼荒船風穴・ジオパークは他自治体連携・PR不足で入場者数が減少。

▼中小坂鉄山は倉渕地区等と連携PRすべき、進入道の町による整備を。

▼神津牧場・荒船風穴への週末バス運行、軽井沢からの集客導線づくりを。

▼さくらの里は無料化後も集客低調、観光資源同士の連携・見せ方の工夫を。

▼道の駅に木陰・滞在要素（EV充電器、ドッグラン等）が不足、キャンピングカー対応を。

▼宿泊施設不足解消（空き家活用）、日帰り入浴施設を。

▼青岩公園周辺等の旧グラウンドを川遊び場・ドッグランに活用を。

▼SNS・キャラクター「にゃくっち」活用強化、プロ人材・地域おこし協力隊導入を。

▼外部・大学生視点での魅力発掘、観光協会の企画力強化、地元アイデアが町に伝わらない。

▼駅前新施設の継続的な交流拠点化、展示予定の電気機関車（デキ）の走行可否は。

地籍調査

【主な意見】

▼調査対象が宅地のみか原野・林野も含むか不明確。

▼航空写真・衛星写真と実際の地形にズレがあり正確性に不安。

▼相続未了地や境界を知る人がいない山林調査の困難さ。

▼杭のない隣地が多く、境界トラブル・苦情増加の懸念。

▼面積変更に伴う固定資産税急増への懸念、減免措置の必要性。

健康寿命を延ばす運動活動

【主な意見】

▼健康教室やグラウンドゴルフへの参加意志はあるが、移動手段不足（乗り合わせの事故懸念）で参加困難。

▼健康アプリ「GーWALK」は登録・操作のハードルが高い。

▼広報誌の告知が見落とされがち。カレンダー形式等の見やすい発信や広報強化を。

▼コロナ禍で中止の敬老会再開を。

▼体の運動に加え、麻雀や童謡の会、ノルディックウォーキングなど頭の運動・活動の充実を。

その他

◎デマンドバスの運行について報告

▼11月から、試験導入を実施します。ご利用には事前予約が必要となり、申し込みには専用アプリまたは、お電話にて受け付けます。停留所は全205ヶ所となります。なお、スクールバスにつきましては、これまで通り運行いたします。

◎情報発信・防災連絡の課題について

【主な意見】

▼予約集中時の配車制約・到着遅延への懸念、高齢者向けに区長経由で班長・組長を集めた説明会の開催を。

▼町の広報記事を見ていないなど住民に情報が届いていないため、発信力を強化してほしい。

▼台風時に防災無線が聞き取りにくい。

◎生活環境・その他の課題について

▼ごみ収集看板の文字が読み取れない。

▼管理された山と放置された山の割合・所在を可視化し、土砂災害リスクへの対応策を。

▼地権者が管理できない山を行政・森林組合・ＯＢ・ボランティア等で支える体制整備、森林環境譲与税の里山整備・公共施設木質化への活用を。

貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見は、町の未来のためにしっかりと活かしてまいります。なお、紙面の都合上、全てのご意見を掲載することができなかったことをお詫び申し上げます。

今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

議員参加行事

下仁田上野線・小平下仁田線整備促進期成同盟会通常総会
▼上野村ふるさと交流センター
8月3日（月）
（議長・社会経済常任委員長）

下仁田町健康づくり推進協議会
▼保健センター
8月3日（月）
（国保運営協議会長）

下仁田町地域公共交通会議
▼役場201会議室
8月4日（火）
（議長）

令和8年度群馬県道路協会富岡支部通常総会
▼ヴァンヴェール
8月24日（月）
（議長・社会経済常任委員長）

商工会との懇談会
▼商工会
8月27日（木）
（議長・社会経済常任委員）



下仁田町の公の施設に係る指定管理者選定委員会
▼役場302委員会室
8月28日（金）
（総務常任委員長・社会経済常任正副委員長）

少子高齢人口対策特別委員会
▼役場302委員会室
9月1日（火）
（全議員）

甘楽郡民体育大会
▼甘楽町陸上競技場
9月13日（日）
（全議員）

令和8年度下仁田町立下仁田小学校運動会
▼小学校校庭
9月27日（日）
（議長・総務常任委員長）

佐久市・下仁田議会議員交流会
▼株式会社 荻野商店他
10月5日（月）
（全議員）



諏訪神社秋季例大祭
▼諏訪神社境内
10月11日（日）
（議長・下仁田地区議員）

群馬県未来構想フォーラム2026
▼文化ホール
10月13日（火）
（全議員）

福島県田村市議会行政視察
▼交流防災ステーション
10月21日（水）
（議長・社会経済常任委員）

長野県東筑摩郡山形村議会行政視察
▼役場302委員会室
10月21日（水）
（議長・社会経済常任委員）

町村議会議長会理事会
▼中之条町役場他
10月22日（木）
（議長）

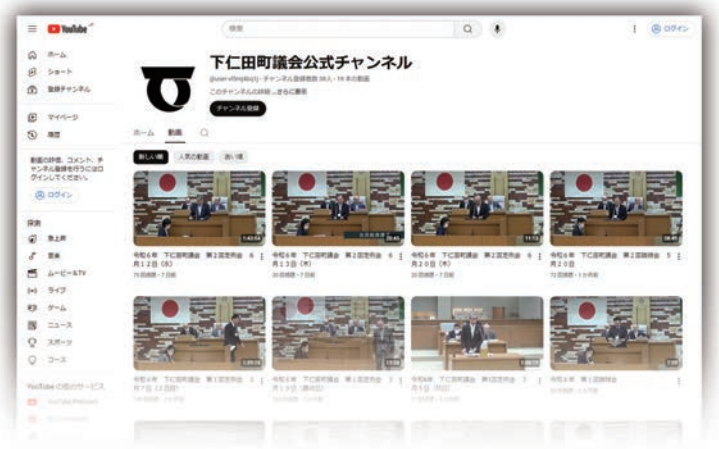
島根県飯南町総務厚生常任委員会行政視察
▼役場302委員会室
10月22日（木）
（副議長・総務常任委員）

下仁田消防団・下仁田分署秋季消防点検
▼小学校校庭
10月25日（日）
（全議員）

福島県会津坂下町総務産業建設常任委員会行政視察
▼役場302委員会室
10月27日（火）
（正副議長・正副両委員長）

群馬県甘楽郡下仁田町大字下仁田六八二番地
発行／下仁田町議会議長　岡田　邦敏
編集／広報発行特別委員会
印刷／荒瀬印刷株式会社
☎0274-64-8810

下仁田町議会 YouTube公式チャンネル



下仁田町議会 中継録画動画 配信中！

https://www.youtube.com/channel/UCdp3iMCboZHD4OYM-tx_ZrQ

編集室から

秋も深まり、朝夕の冷え込みに季節の移ろいを感じる頃となりました。寒暖差が大きい季節だからこそ、日頃の健康づくりや体調管理の大切さを実感しています。

現在、下仁田町は、スマートフォンアプリ「G-WALK+」を活用したウォーキングイベントを開催中です。スマホがあれば手軽に参加でき、年齢を問わず誰でも自分のペースで楽しめることが魅力です。

私自身も参加して、普段より歩くことを意識するようになり、健康づくりへの良いきっかけになっています。ウォーキングの途中で、畑に並ぶ下仁田ねぎの成長を眺めるのも、この季節ならではの楽しみです。澄んだ空気と紅葉に包まれた景色の中を歩く時間は、心も体もリフレッシュできます。皆様も健康づくりのきっかけに是非ご参加ください。

堀越健介



広報発行特別委員会

委員長　並木　一夫
副委員長　堀越　健介
委員　小井土光弘
大手　博幸
佐々木信也
佐藤　博
堀口　博志

次の定例会は12月です

議会本会議及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。
日程などのお問い合わせは
☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、下仁田町議会の情報は下仁田町ホームページよりお進み下さい。

http://www.town.shimonita.lg.jp/